泉大津沖埋立処分場等に係る
環境監視調査結果報告書

(令和6年12月分)

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 泉大津沖埋立処分場	1
1 環境監視結果の概要	1
1.1 処分場の受入量(表1-1)	1
環境監視調査地点位置図(図1)	2
1.2 環境監視の実施状況	3
1.3 環境監視の結果	3
[1] 海域調査	3
(1) 水質	3
① 日調査	3
② 週調査	3
③ 月調査	4
海域調査結果	
放流水の測定結果[日調査](表1-2)	5
放流水、内水の測定結果[週調査](表1-3)	7
基本監視点、放流水及び補助監視点の測定結果[月調査](表1-4)	8
(一般項目及び生活環境項目)	

I 泉大津沖埋立処分場

1 環境監視結果の概要

1.1 処分場の受入量

令和6年12月の大阪基地等4基地での廃棄物等の受入れ状況は表1-1に示すとおりである。泉大津沖埋立処分場では、泉大津基地に搬入の陸上残土 422.5 t、直接投入の陸上残土 17,212.0 t (残土 16,831.0 t、購入残土 381.0 t)の合計 17,634.5 tの受入れを行った。

表1-1 廃棄物等の受入れ状況 (令和6年12月分) (単位: t)

廃棄物の種類		大阪基地	堺基地	和歌山基地	泉大津基地	泉大津沖埋立処分場		
						直接投入	埋立処分量	
一般廃棄物	可燃ごみ (焼却灰)	6,810.8	8,729.2	1,481.4	—	—	—	
	ばいじん処理物	2,194.7	5,917.6	536.7	—	—	—	
	不燃・粗大ごみ	119.1	325.3	33.9	—	—	—	
	し尿処理汚泥	—	6.1	5.6	—	—	—	
	溶融処理物	—	—	—	—	—	—	
合計		9,124.6	14,978.2	2,057.6	—	—	—	
汚泥	上下水	—	—	—	—	—	—	
	上水汚泥	87.8	320.6	298.8	—	—	—	
	下水汚泥	238.7	1,219.3	49.1	—	—	—	
合計		326.5	1,539.9	347.9	—	—	—	
産業廃棄物	民間産業廃棄物	産管	燃え殻	216.2	192.8	18.7	—	—
			汚泥	1,361.4	4,326.6	19.1	—	—
		理型	鉱さい	852.0	267.6	5,207.2	—	—
			ばいじん	171.7	103.6	1,134.7	—	—
			その他の廃棄物	357.5	3.0	—	—	—
			廃プラスチック	124.4	—	1.7	—	—
			ゴムくず	—	—	—	—	—
			金属くず	—	—	3.0	—	—
	廃型	ガラス陶磁器くず	411.2	—	437.5	—	—	
		がれき類	4,177.8	—	1,337.8	—	—	
		小計	7,672.2	4,893.6	8,159.7	—	—	
	産安	定	廃プラスチック	—	—	—	—	—
			ゴムくず	—	—	—	—	—
		廃型	金属くず	—	—	—	—	—
			ガラス陶磁器くず	—	—	—	—	—
がれき類			—	—	—	—	—	
小計	—	—	—	—	—			
合計		7,672.2	4,893.6	8,159.7	—	—	—	
合計		7,998.7	6,433.5	8,507.6	—	—	—	
陸上残土	安定型	残土	—	—	—	422.5	16,831.0	
		購入残土	—	—	—	—	381.0	
		小計	—	—	—	422.5	17,212.0	
	管理型	残土	4,235.4	53.2	—	—	—	
購入残土		—	—	—	—	—		
小計		4,235.4	53.2	—	—	—		
浚渫土砂	安定型	浚渫土砂	—	—	—	—	—	
		無料浚渫土	—	—	—	—	—	
		小計	—	—	—	—	—	
	管理型	浚渫土砂	—	—	—	—	—	
無料浚渫土		—	—	—	—	—		
小計		—	—	—	—	—		
総計		21,358.7	21,464.9	10,565.2	422.5	17,212.0	17,634.5	

(埋立量内訳) 振替量 (安定型⇒管理型) — 管理型 —
安定型 17,634.5

COD水域類型境界	
全窒素、全りん水域類型境界

凡 例	
◎	水質基本監視点
●	水質補助監視点(内水)
☒	排水処理施設
×	放流水監視点(放流口に設定)
▼	水質補助監視点2(護岸から30m)

一部竣工エリア(管理型区画)	
一部竣工エリア(安定型区画)	
埋立完了区域(管理型区画)	
埋立完了区域(安定型区画)	

注) 残土のみの受入であり、ポンド部の投入はなく、覆土の作業のみを行った。

図1 環境監視調査地点位置図 (令和6年12月)

1.2 環境監視の実施状況

泉大津沖埋立処分場及び泉大津基地における環境監視計画に基づく調査地点は図1、令和6年12月の環境監視の実施状況は次表のとおりである。

環境項目	測定・調査項目	測定地点	測定点数	頻度	実施日
水質	濁度, 水温, COD, DO (溶存酸素量), pH	管理型排水処理施設放流水 (St. 11)	1 地点 (放流水)	連続測定	12/1~12/31 ^{注2}
	SS(浮遊物質)			週1回	12/3, 10, 17, 24 ^{注2}
	COD, pH, 全窒素			月1回	12/10 ^{注2}
	透明度, 水温, SS, COD, DO, pH	補助監視点 (St. 8, 9 ^{注1})	2 地点 (内水)	週1回	12/3, 10, 17, 24
	濁度, 透明度, 水温, SS, クロロフィルa, FSS(不揮発性浮遊物質), 塩分, COD, DO, pH	基本監視点 (St. 1, 3~7) 補助監視点 (St. 12, 13)	8 地点 (海域)	月1回	12/10

注1) St. 9は令和3年度より欠測とする。

注2) 12月1日(日)~12月31日(火)の放流水は、濁度上昇により放流停止(測定値は処理水)。

1.3 環境監視の結果

〔1〕 海域調査

(1) 水質

水質の調査結果を表1-2~表1-4に示す。

① 日調査

放流水(表1-2)

[管理型排水処理施設放流水(St. 11)]

12月1日(日)~12月31日(火)の放流水は、放流停止のため欠測。

② 週調査

内水(表1-3)

[管理型区画内水(St. 8)]

SSは9~14mg/L、CODは29~31mg/Lであった。

[安定型区画内水(St. 9)]

令和3年度より欠測とする。

放流水(表1-3)

[管理型排水処理施設放流水(St. 11)]

放流水のSSは9~14mg/L(管理基準値50mg/L)であり、特に問題のない結果であった。

なお、放流水は、放流停止のため欠測（測定値は処理水）。

③ 月調査

海 域（表 1 - 4）

[基本監視点(St. 1, 3~7)]

（表層）

濁度は全監視点 1度(カオリン)（目安値 11度(カオリン)）、FSSは全監視点 <1mg/L（監視基準値 5 mg/L）、CODは 1.9~2.5mg/L、DOは 8.3~8.6mg/L、pHは全監視点 8.1であり、特に問題のない結果であった。

（底層）

濁度は 1~2度(カオリン)（目安値 9度(カオリン)）、FSSは全監視点 <1mg/L（監視基準値 5 mg/L）、CODは 1.5~1.7mg/L、DOは 7.6~8.1mg/L、pHは 8.0~8.1であり、特に問題のない結果であった。

（参考）環境基準

St. 1, 3, 4, 5, 7 : C 類型（COD 8 mg/L 以下、DO 2 mg/L 以上、pH 7.0~8.3）

St. 6 : B 類型（COD 3 mg/L 以下、DO 5 mg/L 以上、pH 7.8~8.3）

[補助監視点(St. 12, 13)]

（表層）

CODは 2.0及び2.1mg/L、DOは 8.1及び8.2mg/L、pHは 8.1及び8.0で、C類型環境基準を満足していた。

（底層）

CODは両監視点ともに 1.9mg/L、DOは 7.6及び7.9mg/L、pHは両監視点ともに 8.0で、C類型環境基準を満足していた。

（参考）環境基準

St. 12, 13 : C 類型（COD 8 mg/L 以下、DO 2 mg/L 以上、pH 7.0~8.3）

放 流 水（表 1 - 4）

[管理型排水処理施設放流水(St. 11)]

CODは 30mg/L（管理基準値60mg/L）、pHは 7.6（管理基準値5.0以上9.0以下）、全窒素は 35mg/L（管理基準値60mg/L）であり、特に問題のない結果であった。なお、放流水は、放流停止のため欠測（測定値は処理水）。

海域調査結果

表 1 - 2 放流水の測定結果〔日調査〕（令和6年12月）

測定日 (曜日)	濁度 (度(カオリン)) MIN.~MAX.	水温 (°C) MIN.~MAX.	COD (mg/L) MIN.~MAX.	DO (mg/L) MIN.~MAX.	pH (-) MIN.~MAX.
1(日)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
2(月)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
3(火)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
4(水)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
5(木)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
6(金)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
7(土)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
8(日)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
9(月)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
10(火)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
11(水)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
12(木)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
13(金)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
14(土)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
15(日)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
16(月)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)

測定日 (曜日)	濁度 (度(カオリン)) MIN.~MAX.	水温 (℃) MIN.~MAX.	COD (mg/L) MIN.~MAX.	DO (mg/L) MIN.~MAX.	pH (-) MIN.~MAX.
17(火)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
18(水)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
19(木)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
20(金)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
21(土)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
22(日)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
23(月)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
24(火)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
25(水)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
26(木)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
27(金)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
28(土)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
29(日)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
30(月)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
31(火)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
12 月 集計結果	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)

注: ()内は平均値を示す。

注:※項目は放流停止のため欠測

表 1 - 3 放流水、内水の測定結果 [週調査] (令和6年12月)

調査日	調査地点(St.)		透明度 (m)	水温 (℃)	SS (mg/L)	CODMn (mg/L)	DO (mg/L)	pH (-)	T-N (mg/L)
12月3日 (火)	8		0.3	12.9	9	29	1.4	7.9	37
	11		-	13.0	9	-	-	-	36
12月10日 (火)	8		0.2	10.0	12	30	2.4	7.6	38
	11		-	10.2	14	30	-	7.6	35
12月17日 (火)	8		0.3	9.2	13	30	3.3	7.7	38
	11		-	9.7	13	-	-	-	38
12月24日 (火)	8		0.2	7.7	14	31	1.7	7.8	41
	11		-	8.0	14	-	-	-	40
	8		-	-	-	-	-	-	-
	11		-	-	-	-	-	-	-
集 計 結 果	調査地点(St.)		透明度 (m)	水温 (℃)	SS (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	pH (-)	T-N (mg/L)
	8	最大値	0.3	12.9	14	31	3.3	7.9	41
		最小値	0.2	7.7	9	29	1.4	7.6	37
		平均値	0.3	10.0	12	30	2.2	-	39
	11	最大値	-	13.0	14	30	-	7.6	40
		最小値	-	8.0	9	-	-	-	35
平均値		-	10.2	13	-	-	-	37	

注:放流水については放流停止のため欠測 (測定値は処理水)

表1-4 基本監視点、放流水及び補助監視点の測定結果 [月調査]
 (一般項目及び生活環境項目) (令和6年12月)

調査年月日: 令和6年12月10日

項目	監視区分 地点番号	基本監視点								放流水	補助監視点			
		1	3	4	5	6	7	最小値	～	最大値	平均値	11 ^{注2}	12	13
調査時刻	-	9:25	9:01	8:52	8:42	8:31	8:20	-	～	-	-	10:25	7:58	8:11
濁度 (度(材))	表層	1	1	1	1	1	1	1	～	1	1	-	1	1
	底層	1	2	1	1	1	1	1	～	2	1	-	1	1
透明度 (m)	-	5.1	4.9	5.1	4.6	5.0	5.0	4.6	～	5.1	5.0	-	4.4	5.1
水温 (°C)	表層	14.6	15.0	14.4	14.3	14.3	14.0	14.0	～	15.0	14.4	10.2	14.9	14.0
	底層	16.1	16.5	16.5	16.5	16.6	15.7	15.7	～	16.6	16.3		16.4	16.4
SS (mg/L)	表層	2	2	2	2	2	2	2	～	2	2	14	2	2
	底層	2	3	2	2	2	2	2	～	3	2		2	2
クロロフィルa (μg/L)	表層	2	2	2	1	1	2	1	～	2	2	-	2	1
	底層	-	-	-	-	-	-	-	～	-	-	-	-	-
FSS (mg/L)	表層	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1	-	<1	<1
	底層	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1	-	<1	<1
塩分 (%)	表層	30.9	31.3	31.1	31.1	31.0	31.0	30.9	～	31.3	31.1	-	31.4	30.9
	底層	31.9	32.1	32.1	32.1	32.1	31.7	31.7	～	32.1	32.0	-	32.0	32.0
COD (mg/L)	表層	2.5	1.9	2.0	2.1	2.4	2.3	1.9	～	2.5	2.2	30	2.0	2.1
	底層	1.5	1.6	1.7	1.7	1.5	1.6	1.5	～	1.7	1.6		1.9	1.9
DO (mg/L)	表層	8.5	8.4	8.5	8.3	8.3	8.6	8.3	～	8.6	8.4	-	8.1	8.2
	底層	7.9	7.6	7.9	7.6	7.6	8.1	7.6	～	8.1	7.8		7.6	7.9
pH (-)	表層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.1	-	7.6	8.1	8.0
	底層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.0	8.1	8.0	～	8.1	-		8.0	8.0
全窒素 (mg/L)		-	-	-	-	-	-	-	～	-	-	35	-	-

注1) 採水層は、表層は海面下1m、底層は海底上2mである。

注2) 放流水については放流停止のため欠測 (測定値は処理水)